

### 外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2371401437
事業所名	グループホーム名古屋滝ノ水の家

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）	評価
	事業所のそうめん流しや認知症講習などの行事予定を、ホーム入口の立て看板に掲示したり、町内会長から地域の人に伝えてもらう事により、地域の人の参加がある。また、地区の消防訓練に参加するなど地域との交流に努めている。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）	評価
	年6回開催している。会議の中でAEDの講習をして、その後参加者より「地域のAEDのある場所を探し、いざ必要になった時にすぐ活用できるように把握するようになった。」との声があった。他に家族より、職員の名前が分からないとの要望があり、利用者がケガをしないように布で名札を付けることに改善している。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4）	評価
	区役所の窓口へ事業所のパンフレットを持って行きながら、事業所の現状を報告している。生活保護の担当者とは利用者に関する事で連携を図っている。また、名古屋市主催のスキルアップ研修に参加して、サービスの質の向上に努めている。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）	評価
	家族の面会時に要望など聞いているが、現在は特にない。また、家族に嗜好調査の結果を報告するなど、意見を言って貰えるように工夫をしている。ホーム便りは月1回家族に送付している。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域とのつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	×	○	○	○	○	○	◎				